

## 東京2020パラリンピック競技大会を契機とした障害者への普及啓発について

東京2020パラリンピック競技大会を契機とした障害者へのスポーツ活動の普及啓発にあたり、令和元年度に実施した取組みについて、以下のとおり報告する。

### 1 「ふれあい運動会」での普及啓発

- (1) 実施日 令和元年10月5日(土)
- (2) 実施場所 杉並第十小学校
- (3) 内 容
  - 開会式でのパラリンピック新種目である  
パラテコンドーのデモンストレーション  
〈参加選手〉  
あわたり けんた  
阿渡 健太選手ほか3名
  - パラリンピック競技紹介のパネル展示
- (4) 参加者数 800名
  - (内訳) 障害者 363名(支援者含む)
  - 中学生ボランティア 111名
  - 職員・応援スタッフ等 126名
  - その他 200名



### 2 障害者週間のイベント「ふれあいフェスタ」での普及啓発

- (1) 実施日 令和元年12月1日(日)
- (2) 実施場所 セシオン杉並 体育室
- (3) 内 容
  - パラスポーツ体験コーナー  
〈実施種目〉  
ボッチャ  
ブラインドサッカー  
車いす体験
  - パラリンピック競技紹介のパネル展示
- (4) 参加者数 170名
  - (内訳) 障害者 40名(支援者含む)
  - 指導員等スタッフ 12名
  - 児童・生徒など 118名

